



CONDENSER MICROPHONE
MICROPHONE À CONDENSATEUR
MICRÓFONO DE CONDENSADOR
MICROFONE CONDENSADOR
КОНДЕНСАТОРНЫЙ МИКРОФОН
电容式麦克风
電容式麥克風
콘덴서 마이크로폰
コンデンサーマイクロフォン

YCM705

EN	Owner's Manual
DE	Benutzerhandbuch
FR	Mode d'emploi
ES	Manual de instrucciones
PT	Manual do Proprietário
IT	Manuale di istruzioni
RU	Руководство пользователя
ZH-CN	使用说明书
ZH-TW	使用說明書
KO	사용설명서
JA	取扱説明書

English

Deutsch

Français

Español

Português

Italiano

Русский

简体中文

繁體中文

한국어

日本語

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。




お読みになったあとは、本製品を使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度により区分して掲載しています。


記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。


注意喚起を示す記号	
禁止を示す記号	
行為を指示する記号	

	警告 「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
--	---


分解禁止

-  **禁止** 本製品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。


水に注意

-  **禁止** 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。


火に注意

-  **禁止** 本製品の近くで、火気を使用しない。
火災の原因になります。






聴覚障害

-  **必ず実行**
- ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。
 - ファンタム電源のオン / オフやマイクの抜き差しをする場合は、必ず接続している機器の音量（ボリューム）を最小にする。


聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

	注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。
---	---------------------------------

設置と接続

-  **禁止** 不安定な場所や振動の多い場所に置かない。
本製品が落下して故障したり、けがをしたりする原因になります。
-  **禁止** 本製品を子供の手の届くところに置かない。
本製品は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
-  **禁止** 小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。
-  **禁止** 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。
故障の原因になります。
-  **必ず実行** 本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルを外した上で行う。
ケーブルをいためたり、お客様やほかの方が転倒したりするおそれがあります。

取り扱い

-  **禁止** 本製品の上ののったり重いものをのせたりしない。
本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

使用上のご注意

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 設置に関するご注意

- ・ 不安定な場所で本製品をマイクスタンドやマイクアームへ取り付けたり取り外したりしない。
- ・ マイクスタンドが倒れないよう、本製品の角度やマイクスタンドの位置を調整する。
- ・ 本製品を設置する際、市販のマイクスタンドやマイクアームによっては、バランスを崩して倒れるおそれがあります。本製品を設置するときに安全確認をしてください。

本製品が落下して故障したり、けがをしたりする原因になります。

■ 製品の取り扱い / お手入れに関するご注意

- ・ テレビやラジオなど、他の電気製品の近くで使用しない。

本製品、または他の電気製品に雑音が生じる原因になります。

- ・ 極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。

本製品の内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。

- ・ 温度変化が激しい場所に設置しない。

製品内部や表面に結露が発生し、故障したりする原因になります。

- ・ 結露が発生しているおそれがあるときは、しばらく放置してから電源を入れる。

結露した状態で電源が入ると、故障の原因になります。

- ・ 本製品をビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などの上に置かない。

変色 / 変質の原因になります。


- ・ お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用する。次亜塩素酸ナトリウム、アルコール、ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かない。


変色 / 変質する原因になります。

お知らせ

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- ・ 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

- ・ 「警告」は、死亡する可能性または重症を負う可能性が想定される内容です。

- ・ 「注意」は、障害を負う可能性が想定される内容です。

- ・ **NOTE** は、知っておくと便利な補足情報です。

■ 廃棄に関するお知らせ

- ・ 本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

はじめに

このたびはヤマハ YCM705 をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は音楽制作やライブ配信などに使用するコンデンサーマイクロフォンです。

本製品を十分にご活用いただくために、ご使用前に本書を必ずお読みください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

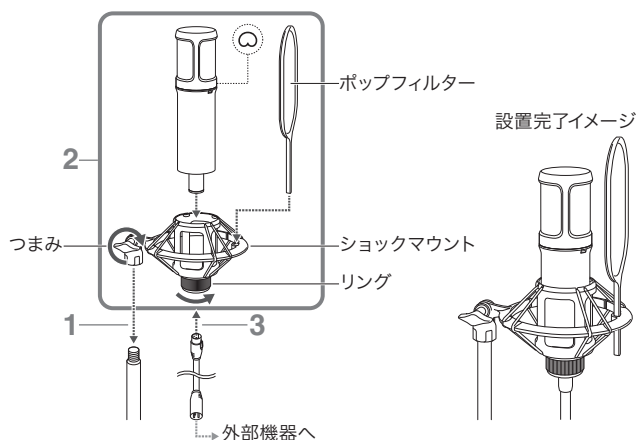
同梱品

本製品の同梱品は以下のとおりです。同梱品がすべて揃っていることをご確認ください。

- ・ マイクロフォン×1
- ・ ショックマウント×1
- ・ ポップフィルター×1
- ・ マイクポーチ×1
- ・ 変換ネジ (3/8 インチ -5/8 インチ変換) ×1
*ショックマウントに装着済みです。
- ・ ショックマウント用ゴムリング (予備) ×4
- ・ 取扱説明書 (本書、保証書付き) ×1

設置と接続

下の図のようにマイクロフォンを設置します。



⚠ 注意

ショックマウントのリングやつまみ、マイクスタンドのねじが緩んでいないか確認してください。

それらが緩んでいるとマイクロフォンが落下して故障したり、けがをしたりする原因になります。

NOTE

本製品はカーディオイド（単一指向性）マイクロフォンのため、マイクロフォンの正面に対して感度が高くなっています。

1 ショックマウントを市販のマイクスタンドに取り付けます。

2 正面 ([] マーク) が音源に向くようにマイクロフォンをショックマウントに装着し、リングとつまみをまわして固定します。

ボーカルやナレーションの録音時、ポップフィルターをショックマウントに取り付けるとポップノイズ（息によるノイズ）を防ぐことができます。

3 市販の XLR ケーブルを使用して、マイクロフォンをミキサーなどの外部機器のマイク端子（バランス端子）に接続します。

マイクロフォンを使用する

マイクロフォンの使用方法を説明します。



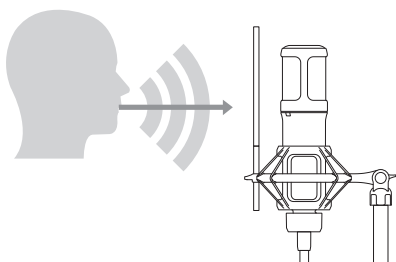
警告

本製品にはファンタム電源の供給が必要です。必ず外部機器の入力ゲインと出力音声を最小にしてからファンタム電源をオンまたオフにしてください。

聴覚障害や機器の損傷の原因になることがあります。

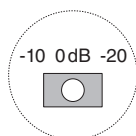
1 外部機器のファンタム電源をオンにして、マイクロフォンにファンタム電源を供給します。

2 マイクロフォンに音を入力します。

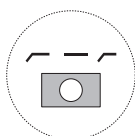


マイクロフォンを使用する環境に応じて、PAD スイッチまたはローカットスイッチを切り替えてください。

PAD スイッチ



ローカットスイッチ



PAD スイッチ

入力音のレベルを下げるスイッチです。入力レベルが大きく、入力音がクリップする（歪む）場合に使用します。

-10 0dB -20



入力音を 10 dB 下げる

-10 0dB -20



PAD なし

-10 0dB -20



入力音を 20 dB 下げる

ローカットスイッチ

特定の周波数以下の音をカットするスイッチです。床の振動や空調音などのノイズや楽器音に対する低音の影響が気になる場合に使用します。



80 Hz 以下をカットする



ローカットなし



160 Hz 以下をカットする

使用上のヒント

高音質な音声で録音や配信するためのヒントを記載します。

■ ポップノイズを防ぐ

ボーカル音声の配信やボーカル録音のときは、ポップノイズ（息によるノイズ）が入らないように注意します。

ポップノイズを防ぐために：

- ・ ポップフィルターを使用する。

■ 入力レベルを調節する

音声を入力するときは、過大入力によるクリップ（歪み）に注意します。

最適な入力レベルにするために：

- ・ 音声入力時、ミキサーなどの PEAK インジケーターが点灯していないか確認する。
- ・ クリップする場合は、ミキサーなどの入力ゲインを下げる。
- ・ それでもクリップする場合は、PAD スイッチを切り替えたり、マイクロフォンと音源を離したりして入力レベルを下げる。

■ 低音のノイズをカットする

録音や配信のときは、足音などの床の振動や空調音などの低音のノイズが入らないように注意します。

低音のノイズをカットするために：


- ・ ボーカル音声の配信のときは、基本的にローカットスイッチを以下の位置に切り替える。

 (80 Hz 以下をカット)


- ・ アンサンブルの録音などで楽器を個別に録音するときは、録音する楽器の最低音より低い低周波数帯域をカットする。そうすることで低音のノイズが録音されることを防ぎ、ミックスしやすくなります。

NOTE

以下の表を参考に楽器ごとにローカットスイッチを切り替えてください。表の分類は、通常の演奏で使われる音域に基づいています。

ローカットなし 	コントラバス、チェロ、ファゴット、クラリネット (B♭管ソプラノ)、ホルン (F 管)、バスドラム、ピアノ
80 Hz 以下をカット 	ボーカル、ビオラ、ギター、テナーサックス、アルトサックス、トロンボーン (B♭管)、タム、スネアドラム
160 Hz 以下をカット 	バイオリン、ソプラノサックス、オーボエ、フルート、トランペット、シンバル

一般仕様

形式	1インチ大口径 DCバイアスコンデンサー
指向性	カーディオイド
PAD	0/−10/−20 dB、切替可能
ローカットフィルター	80/160 Hz、6 dB/Oct.、切替可能
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
感度	24 mV/Pa (−32.5 dBV/Pa) at 1 kHz、0 dB PAD 1 Pa = 94 dB SPL
出力インピーダンス	200 Ω以下
推奨負荷インピーダンス	1 kΩ以上
最大入力音圧レベル	120/130/140 dB (0/−10/−20 dB PAD) (0.5%THD at 1 kHz)
等価雑音レベル	12 dBA
ダイナミックレンジ	108/118/128 dB (0/−10/−20 dB PAD)
SN 比	82 dB
ファンタム電源	48 V
消費電流	4 mA
寸法	55 (ø) × 219 (H) mm
質量	671 g (マイクロフォンのみ) 842 g (ショックマウント含む)
動作温度	0 ~ 40 °C
端子	XLR3ピン バランス出力端子
端子極性	 ピン1：グラウンド ピン2：ホット (+) ピン3：コールド (−)
同梱品	マイクロフォン×1 ショックマウント×1 ポップフィルター×1 マイクポーチ×1 変換ネジ (3/8 インチ - 5/8 インチ変換) ×1 *ショックマウントに装着済みです。 ショックマウント用ゴムリング (予備) ×4 取扱説明書 (本書、保証書付き) ×1

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

プロオーディオ・インフォメーションセンター



0120-016-808

携帯電話、
IP電話からは

050-3852-4471

受付 月曜日～金曜日 11:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ楽器音響製品お客様サポート
LINE 公式アカウント

受付 月曜日～金曜日 10:00～16:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)



●修理に関するお問い合わせ

修理ご相談センター



0120-149-808

携帯電話、
IP電話からは

050-3852-4106

FAX 03-5762-2125 東日本(北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越 / 東海)

06-6649-9340 西日本(北陸 / 近畿 / 四国 / 中国 / 九州 / 沖縄)

修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1

JMT 京浜 E 棟 A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17

ナンバ辻本ビル 7F

FAX 06-6649-9340

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類 (レシート、売買契約書、納品書など) とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。

使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店または修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店または修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品 (搭載プログラムを含む) のご使用により、お客様に生じた損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、その他の特別損失や逸失利益) については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

持込修理

保証書

品名	コンデンサーマイクロフォン		
品番	YCM705		
※シリアル番号			
保証期間	本体	お買上げの日から1年間	
※お買上げ日	年 月 日		
お客様	ご住所	□□□-□□□□	
	お名前	様	
	お電話		

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は保証規定をご覧ください)

※販売店	店名	印
	所在地	
	電話	

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM事業戦略部
〒220-0012 神奈川県横浜市区みなとみらい5丁目1番2号
横浜シンフォステージ ウエストタワー
フリーダイヤル 0120-149-808 (修理ご相談センター)
携帯電話、IP電話からは050-3852-4106

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(本書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、修理ご相談センター*にお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書または購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

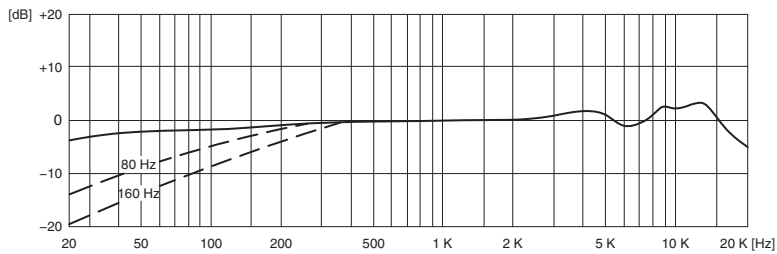
This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

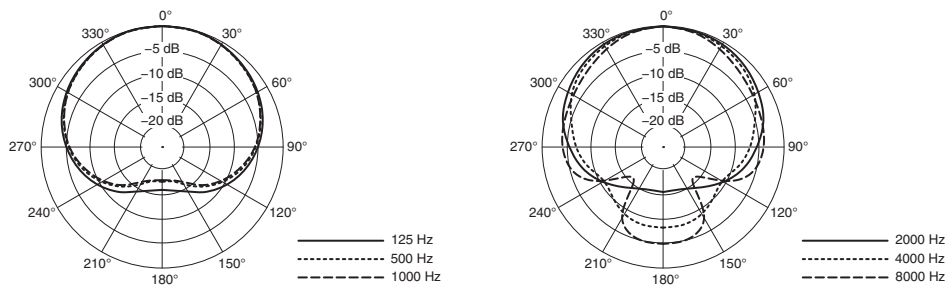
- この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、修理ご相談センター*にお問合わせください。
- ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

*その他の連絡窓口につきましては、本書をご参照ください。

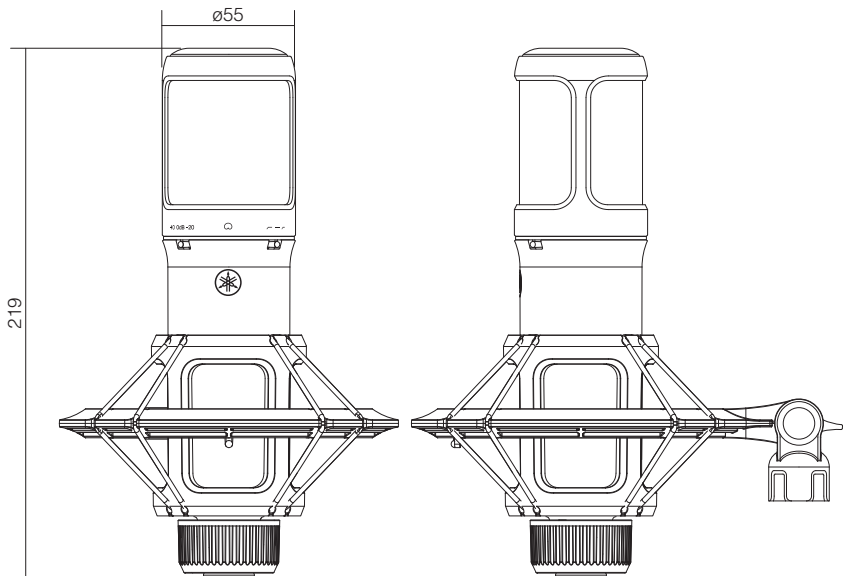
Frequency Response / Réponse en fréquence / 频率响应 / 頻率響應 / 周波数特性



Polar Pattern/Courbe de directivité / 指向性 / 指向性 / 指向性



Dimensions / Dimensions / 尺寸 / 尺寸 / 寸法図



Unit: mm

制造商：雅马哈株式会社

制造商地址：日本静冈县滨松市中央区中泽町10-1

厂名：恩沛音响设备（上海）有限公司

厂址：上海青浦区赵巷镇崧秀路289号B2幢楼西区

雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

製造商：雅馬哈株式會社

製造商地址：日本靜岡縣濱松市中央區中澤町 10-1

原產地：中國

台灣山葉音樂股份有限公司

YAMAHA MUSIC & ELECTRONICS TAIWAN CO.,LTD.

<https://tw.yamaha.com>

總公司：(02) 7741-8888 新北市板橋區遠東路1號2樓

客服專線：0809-091388

Yamaha Global Site

<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads

<https://download.yamaha.com/>

YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Chuo-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

© 2025 Yamaha Corporation

Published 02/2025

2025年2月发行

MWOD-A1